

RPPC メールマガジン 第 730 号

リサイクルポート推進協議会（平成 30 年 6 月 20 日発行）

■先週・今週の報道発表

先週・今週の報道発表は特にありません

■RPPC 事務局からのお知らせ

現在、会員登録データの更新作業を行っております。

会員登録データ確認用紙は各会員宛に郵送しておりますので、変更等ある場合には用紙にご記入の上ご連絡をお願いします。

また、メールマガジン配信先の追加・変更等は、直接事務局までメールをお願いします。

■リサイクルポートに関連する最新の情報

1. 港湾局、今年度に浚渫土埋立利用ガイドラインまとめ
2. 富山県が伏木富山港の機能強化を要望
3. 大分港海岸の改良で事業区間を順次拡大

=====

◆リサイクルポートに関連する最新の情報

1. 港湾局、今年度に浚渫土埋立利用ガイドラインまとめ

国土交通省港湾局は今年度、埋立柱由来の汚染土壌の取扱に係る規制緩和等を内容とする改正土壌汚染対策法（改正土対法、29 年 5 月公布、30 年 4 月第 1 段階施行）が来年春に全面施行になることを踏まえ、「浚渫土砂を利用した埋立に関するガイドライン～重金属等への対応を中心として～」の改訂作業を進める。

改正土対策法では埋立柱の同一港湾内での移動や他港湾の水面埋立への活用等が可能になるため、港湾工事に汚染土壌を利用する際の課題や対応方法、有効性等を盛り込む見通し。

.....

2. 富山県が伏木富山港の機能強化を要望

富山県は「平成 31 年度富山県重点事業」として、日本海側の総合的

拠点港と位置付けている伏木富山港の機能強化やダイオキシン類対策を盛り込んでいる。新湊地区中央岸壁の大水深化などを要望している。

同重点事業要望では、日本海側の総合拠点港である伏木富山港は、国際競争力の強化や観光立国の推進等日本経済発展に資する役割を担っていると、太平洋側のリダンダンシー確保の観点からも、更なる機能強化に繋がる事業を挙げている。

.....

3. 大分港海岸の改良で事業区間を順次拡大

九州地方整備局別府港湾・空港整備事務所は、大分港海岸（津留地区）護岸改良の今年度事業として、延長約200m区間を対象に深層混合処理工法による地盤改良工事の手続きに入っている。既設護岸の直下を約3m程度の深さまで高圧噴射攪拌によって固め、吸出し防止工を行う。その後は改良した地盤の背後に「楡形鋼矢板工法」を用いて、短・長尺の鋼矢板を打設し耐震性の強い護岸に造り替える工事へと進めていく。

大分港海岸の津留地区では、最初の200m区間の既設護岸下の地盤改良工事が行われているほか、同改良区間の一部において楡形鋼矢板構造の試験工事も今後始まる予定になっている。

津留地区の海岸護岸改良は、既設護岸が老朽化により劣化し、水叩き部分に陥没などが見られることから、既設鋼矢板の直背後を深層混合処理工法で固めて地盤改良し、吸出しを防止する。

現在手続き中の地盤改の区間は、地盤固化のほか再舗装などを含めており、改良後は後年度に別件で護岸改良本体工事へと進めていく。

本体工事はこれから始まる楡形鋼矢板構造の試験工事の結果を踏まえて、順次実施していく考え

【港湾空港タイムス 18年6月18日号から編集】

////////////////////

発行者：RPPC 広報部会

部会長：新谷 聡 りんかい日産建設（株）

部会員：青木 信裕 新日鐵住金（株）

山崎 和宣 五洋建設（株）

安藤 彰 東京都

齋藤 憲雄 山形県リサイクルポート情報センター

リサイクルポート推進協議会 事務局

一般財団法人みなと総合研究財団（内） 担当：本野、清水、安田

URL：www.rppc.jp E-mail：rppc_jimukyoku@wave.or.jp

////////////////////

■会員主催や会員に関係した催し物（セミナーなど）の情報がありましたらご連絡下さい。

開催案内等の情報をメルマガで配信致します。

■メルマガ配信先に変更がある場合、事務局までご連絡下さい。

■メルマガに関するご意見、ご要望がありましたらご連絡下さい。